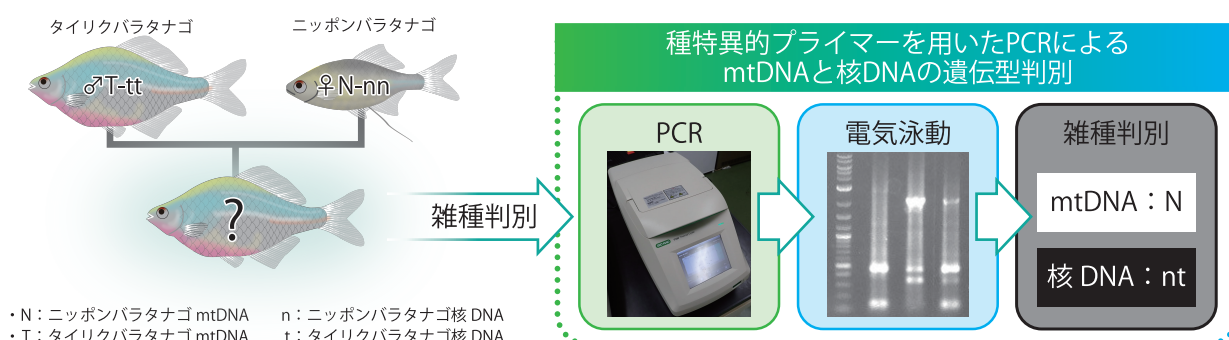


DNA分析による バラタナゴ類雑種判別サービス

絶滅危惧種のニッポンバラタナゴ、外来種のタイリクバラタナゴ、及びその交雑個体は、形態的に酷似しており、外見での判別は困難な状況です。そのため、ミトコンドリア DNA やマイクロサテライト DNA 等の DNA 情報による判別が行われていますが、ミトコンドリア DNA を用いた解析では、コストや労力は比較的低いものの、母親の遺伝子型しか解析できず、その個体が純系か交雑個体かを判別することはできません。また、マイクロサテライト DNA を用いた解析方法では、核 DNA の遺伝型に基づき交雑の有無を判別できますが、コストや技術的難易度が高いという課題がありました。

今回、弊社では九州大学が開発した技術を用い、コストを抑えながら、簡便且つ確実にニッポンバラタナゴ、タイリクバラタナゴ及びそれらの交雑個体を判別するサービスを始めました。



※一部の戻し交配個体は、純系として判別される場合があります（例：N-nt と N-nt の子 N-nn など）。このような戻し交配個体による交雑の過小評価を避けるため、採集地点ごとに、複数個体の分析を推奨します。

九州大学が開発した簡易的なバラタナゴ類雑種判別ツール

【特願 2019-181946 バラタナゴ類の判別方法及び判別キット（特許出願中）】

ライセンス契約者：西日本技術開発株式会社

受入れ検体数

5 検体以上 (4 検体以下はご相談ください)

納 期

約 3 週間 (検体数が多い場合は 1 ヶ月程度かかる場合があります)

分 析 費 用

(消費税別)

・ 5 検体～ 10 検体：12,000 円 / 検体

・ 11 検体～ : 10,000 円 / 検体

(検体数が多い場合はご相談ください)

分析検体は、個体又はヒレのエタノール液浸標本をお送りください。

※エタノールを交換せずに長期間保存していた検体は、分析精度が落ちる可能性があります。

【注意】 バラタナゴ類の売買に関わる（販売者への譲渡・情報提供等を含む）分析依頼はお引き受けしておりません。
また、個人様からのご依頼も原則お引き受けしておりません。

お問い合わせ先

西日本技術開発株式会社

WEST JEC West Japan Engineering Consultants, Inc.

環境部 齋藤剛・井原高志

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1 サンセルコ 4 階

TEL : 092-781-2625

E-mail : dna@wjec.co.jp

SUSTAINABLE GOALS



私たちは生物多様性の
保全に貢献します